

第65回上益城郡民体育祭

7月4日から19日の5日間、第65回上益城郡民体育祭が開催され、18競技23種目に各町の代表選手が出場しました。7月12日には、町スポーツセンターで総合開会式が開催され、バレーボール女子監督の坂本博文さんが力強く選手宣誓を行いました。御船町からは16競技21種目に294人が出場。バスケットボール男女が優勝に輝きました。

●総合成績

- 1位 益城町
- 2位 山都町
- 3位 甲佐町
- 4位 御船町
- 5位 嘉島町



種目		順位
陸上競技		3位
水泳		2位
軟式野球		3位
ソフトボール	(男子)	2位
ソフトボール	(女子)	3位
ソフトテニス		3位
卓球		3位
バドミントン		4位
バレーボール	(男子)	3位
バレーボール	(女子)	2位
バスケットボール	(男子)	1位
バスケットボール	(女子)	1位



種目		順位
柔道		不参加
剣道		3位
空手道		4位
弓道		3位
銃剣道		不参加
相撲		2位
サッカー		3位
ゲートボール	(男子)	4位
ゲートボール	(女子)	3位
グラウンドゴルフ	(男子)	5位
グラウンドゴルフ	(女子)	3位
総合		4位



1_羽毛のあるティラノサウルス復元ロボット。北米のティラノサウルスの化石には羽毛は見つかっていないが、原始的なティラノサウルス類には羽毛の化石が発見されている。
2_羽毛恐竜展のテープカット 3_20万人目の来館者 4_羽毛恐竜の世界展1万人目の来場者。



羽毛恐竜の世界展に展示してあるシノサウロプテリクス

羽毛恐竜の世界展開催中。 新館の来館者は20万人突破

7月18日から9月6日にかけて、恐竜博物館で「特別展 羽毛恐竜の世界展～羽毛をもった恐竜と鳥類への進化～」が開催されています。今回の特別展では、多様な羽毛恐竜の発見によりイメージが大きく変わろうとしている恐竜像をクローズアップ。恐竜は、いつから羽毛をもっていたのか？なぜ、恐竜は羽毛をもったのか？など、見どころ満載の内容となっています。特別展は7月27日に早くも来場者1万人を突破。1万人目となった京極明沙ちゃん(宇城市・3歳)には、1万人目の認定証とグッズなどの記念品が藤木町長から贈られました。

また、7月21日には昨年の恐竜博物館新館オープンからの来館者が20万人を突破。20万人目の来館者となった、小林響ちゃんと奏ちゃん(東京都・5歳)の双子の姉妹には、増永教育長から認定証と恐竜博物館グッズが贈られました。